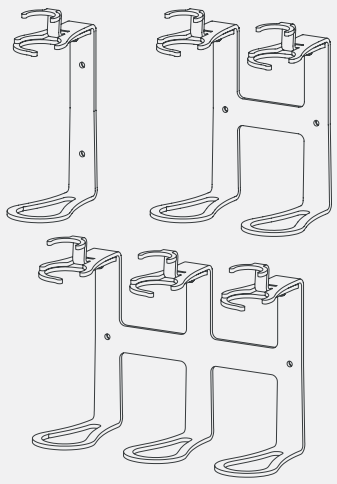
取り付け説明書 JP

CAD-00000657 B

Spaza® ディスペンサーブラケットシステム

この説明書は、シングル、ダブル、トリプルバージョンのロック式および非ロック式ブラケットなど、あらかじめテープが貼り付けられたすべての製品を対象としています。



同梱品

- Spazaキー
- カバープラグ
- テープ（製品に貼り付けて納品）[A]
- 接着剤[B]
- アルコールウェットティッシュ[A, B]
- 万能壁用アンカー[A, B, C]
- ねじ4x40mm PZ2[A, B, C]

[A] テープ方式にのみ使用
[B] 接着剤方式にのみ使用
[C] ねじ方式にのみ使用

用意するもの

- メジャー
- 水平器
- ペン
- プライマー[A, B]（オプション）
- 290mlカートリッジ用接着剤ガン[B]
- 電動ドリル[C]
- ドリルビット6mm (1/4”)[C]
- ねじ用ビットPZ2[C]

[A] テープ方式にのみ使用
[B] 接着剤方式にのみ使用
[C] ねじ方式にのみ使用

取り付け前の下準備[A, B, C]

Spazaは、あらゆる種類の表面や接触面に存在しうる汚れを想定できないので、ユーザー自身が評価を実施して、テープや接合部に影響を与える可能性のある表面の下準備手順やプロセスの適合性を判断してください。

当社の製品を実際に取り付ける前に、指定された部屋で取り付け試験を実施して、機能や互換性を調べることをおすすめします。

Spazaブラケットシステム取り付け時の接触面や方式の選択に関する総合的な成功事例やチュートリアルについては、spaza.se/installation-maintainance/をご覧ください。

サポートが必要ですか？下準備や取り付けについてのアドバスが必要であれば、aftersales@spaza.seへメールでお問い合わせいただくか、**+46735740233**までお電話ください。

重要な情報、テープ方式[A]

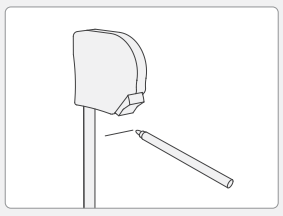
表面の下準備 - 壁の表面は平らで、清潔で、乾燥している必要があります。表面強化剤が必要な場合には、地元のサプライヤーや販売店に相談して、お客様の地域で入手できる最も適したプライマーと表面強化剤が何であるかを判断してください。

接触 - 接合強度は、接触面に浸み込む接着剤の量によって異なります。60秒間しっかりと貼り付け圧力を加えると、より良い接着が得られ、接合強度が向上します。ブラケットには少なくとも1 kg/cm2の圧力を加える必要があります。

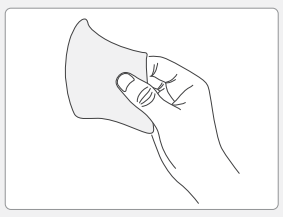
放置時間 – 貼り付けた後、接着剤が表面に浸み込むにつれ、接合強度が上昇します。貼り付け後室温で放置すると24時間で約90%、72時間で100%の接合強度が達成されます。プライマーを使用するとこれらの時間を短縮できます。

A. テープ方式

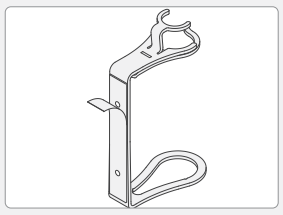
1. 床からホルダーの頂部まで120 cm (48”) の高さをメジャーで測定し、鉛筆またはマスキングテープで接触面の位置をマークします。*



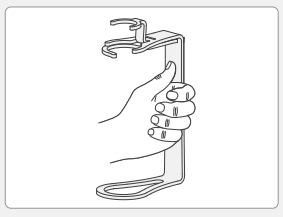
2. アルコール (IPA) ウェットティッシュで接触面をきれいにし、取り付ける前に完全に乾かします。プライマーを塗布すると、多くの素材に対して初期接着力および最終接着力が向上します。



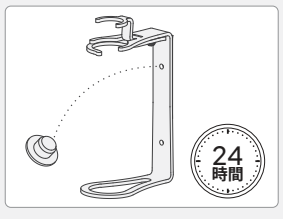
3. ブラケットの接着テープの保護シールをはがします。このとき、接着テープや壁表面に触れないようにしてください。



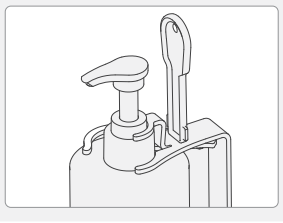
4. ホルダーを壁に配置して、水平にします。ホルダー全体を壁にしっかりと60秒間押しつけて、ホルダーを壁表面に接着させます。



5. ホルダーにカバープラグを取り付け、使用する前に少なくとも24時間壁に放置します。その他の情報については、重要な情報をお読みください。

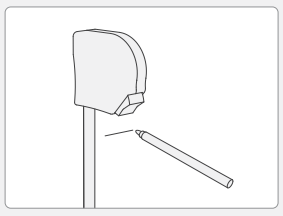


6. キースロットにSpazaキーを挿入します。フックを脇へそらして、ボトルを配置し、フックを元に戻します。

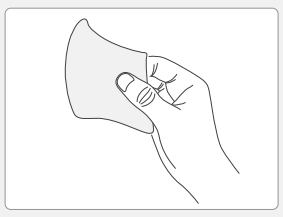


B. 接着剤方式

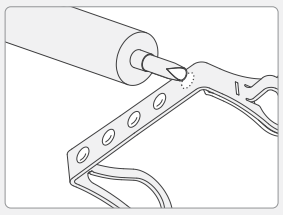
1. 床からブラケットの頂部まで120 cm (48”) の高さをメジャーで測定し、鉛筆またはマスキングテープで接触面の位置をマークします。*



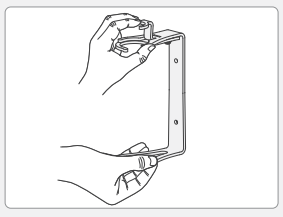
2. アルコール (IPA) ウェットティッシュで接触面をきれいにし、取り付ける前に完全に乾かします。プライマーを塗布すると、多くの素材に対して初期接着力および最終接着力が向上します。



3. ブラケットのねじ穴にカバープラグを取り付けます。ブラケットの背面に接着剤を塗布します。

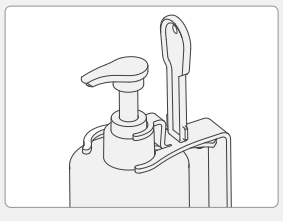


4. ブラケットを壁に向けて配置し、水平にして、接触面に接着剤が広がるように押しつけます。



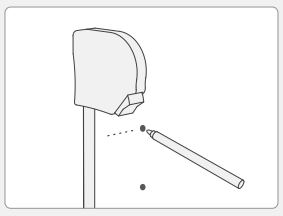
5. 使用する前に少なくとも12時間ブラケットを壁に放置します。

6. キースロットにSpazaキーを挿入します。フックを脇へそらして、ボトルを配置し、フックを元に戻します。

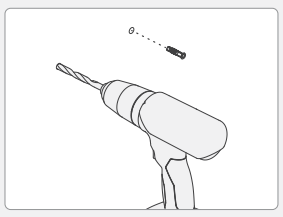


C. ねじ方式

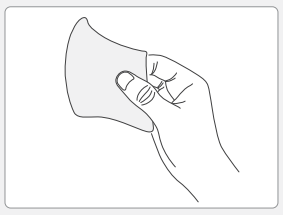
1. 床からブラケットの頂部まで48インチ (120 cm) の高さをメジャーで測定し、各ドリル穴の位置を鉛筆でマークします。*



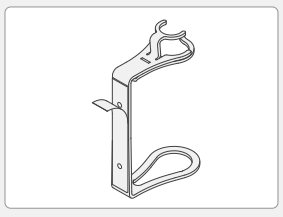
2. 最低40 mmの深さとなるようにドリルで穴をあけます。穴に壁用アンカーを挿入し、ハンマーで注意深く打ち込みます。



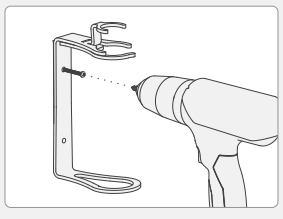
3. アルコール (IPA) ウェットティッシュで接触面をきれいにし、取り付ける前に完全に乾かします。



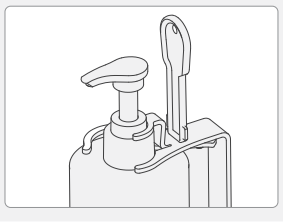
4. ブラケットの接着テープの保護シールをはがします。このとき、接着テープや壁表面に触れないようにしてください。



5.ブラケットをドリル穴に合わせて配置し、ブラケット全体を壁に押し当て、テープを表面に接着させます。同梱のねじを使用して、ブラケットを壁用アンカーに取り付けます。



6. キースロットにSpazaキーを挿入します。フックを脇にそらして、ボトルを配置し、フックを元に戻します。



*ADA（障害を持つアメリカ人法）で指定された部屋には、アクセスし易いように41インチ (104 cm) の高さに設置することをおすすめします。

SPAZA